

外はドシャ降りでも、身も心も清廉な生徒たち！

紙面に向かう顔は真剣そのもの。見てください、どこぞの書家とでも見間違ふほどの容姿を。「心頭滅却すれば火もまた涼し」とでも言わんばかりに、師の手本をみつめる眼の奥底には、何を感じておられるのか？筆を運ぶ生徒さんひとりひとりに、それぞれの多様な想いが込められているのでしょう。できあがった作品に師の赤筆が入る。戻ってきた作品に一喜一憂。ほんのひと時の時間に、皆の心と頭には良い刺激となりました。

